

第6回 みんなで語ろう！ ~いなむら市長とともに 車座集会~

< テーマ型 : 尼崎の魅力と観光について >

| | |
|---|--------------------------------|
| と き | 平成24年5月28日(月) 午後1時30分~3時 |
| と ころ | 中央支所 西会議室 |
| 出席者 | 参加者(市民) 13人 尼崎関係者 市長 ほか 10人 |
| 1 車座集会について、説明 | |
| 2 市長 冒頭のあいさつ 「平成24年度施政方針」に基づき、尼崎市の現状並びに市政運営の基本的な考え方を説明 ・ 市長就任2年目であり、大幅な組織改正やいなむらカラーで新たな気持ちで出発 ・ 尼崎市の財政事情の厳しさが改善していない要因は、過去の借金の返済、収入の減と支出の増、高齢化に伴う介護費・医療費等の増であること ・ 平成25年度からの財政構造を含めた都市の体質転換を図ること、新しい課税対象を増やすこと、人口構成のバランスを歳入面から考えるなど 様々な仕組みづくりを検討している ・ 活動人口(尼崎に住んでいるだけでなく、尼崎市で学び・働き・活動している人の人口)をしっかりと増やしていくこと ・ そこで、尼崎の文化、歴史、企業の技術、様々なまちの魅力、これを私たち自身が再発見をし、再発信していくことを強化するために「シティプロモーション推進部」を立ち上げた ・ 今まで、「政策をやっているよ」というアピールの足りなさの反省も踏まえて・・・ | |
| 3 市長と参加者の対話 今回のテーマ「あまがさきの魅力と観光」について、意見交換会 | |
| <市民> NHKの誘致ということで、4つくらい要望した。 その一つが馬車鉄道。今はJR福知山線となっている尼崎駅(旧神崎駅)は軍需工場があったところで、工場が多い町として発展してきた。その他にも昼ドラや朝ドラ、大河ドラマでも、細川両家の話でも兵庫県やNHKに要望した。 | |
| <市長> NHKにお手紙を出してくださってるということ、ありがとうございます。 大河ドラマとなるとすごい誘致運動を各自治体がやっていますし、今は平清盛(尼崎も無関係ではないのですが・・・)。 朝ドラでの岸和田のカーネーションがあれだけフィーチャーされましたね。 尼崎市を舞台にして、本でも、ドラマでも、取り上げてもらえればいいですね。 | |
| <市民> パナソニックの跡地はどのようになっていますか。 | |
| <市長> パナソニックについては、建物がまだ残っており、完全撤退ではないのですが、3つの工場のうち1つは止まっており、2つは縮小して稼働しています。 | |
| <市民> 尼崎の観光面ということで、寺町ボランティアガイドをやっております。尼崎は中世から近世にかけての生命線、中心都市であったと思いますので、これを掘り起こすことによって、観光資源になると思います。 1つの観点として、石造物である道標を見てまわること。これは郷土史研究会が発行している「みちしるべ」にも詳しく記載してあります。 もう1つは、尼崎の森についてです。多羅葉(たらよう)という木には裏に字が書けるそうです。これは郵便の木とも呼ばれておりまして、郵便局でも調べていただきそのとおりだと回答をいただいています。お礼に葉を渡してきたのですが、翌日体験学習に来られた中学生が非常に興味を示し、その葉に化粧をしていました。私は非常に感激しました。こういう木を植えてもらって体験学習をやれば非常に興味を示されると思います。ガイドでこの話をすると皆さん興味を示されます。21世紀の森の公園や猪名川の森にも、このような木を植えてもらって、体験学習をしてもらったらいいかと思います。 | |

| |
|--|
| <p><市長> 猪名川自然林は自然に恵まれています。尼崎市では緑が少ないようなイメージを持たれてしまいがちではありますが、すごく良い資源に恵まれています。21世紀の森は、南部の工業地帯から21世紀の森へという大きなプロジェクトです。</p> |
| <p><市民> あと、几帳面を見たことがないという人がいますが、お寺に行って几帳面の語源を説明し、几帳面を見せることにより、非常におもしろがっていただけます。このような観光資源化もあるのではないですかという提案です。</p> |
| <p><市長> なるほど。几帳面というのは、もともとの語源が几帳の柱の角についているものが、几帳面という名前なんですね。</p> |
| <p><市民> 几帳というのは、貴族が使う衝立てなんですよ。それが語源なんです。</p> |
| <p><市長> これは、尼崎市に限ったことではないですが、説明、ストーリーを知ることによって魅力の一つとなるということですね。ありがとうございます。</p> |
| <p><市民> 道標の石造物には、どのようなものがあるのかを図書館で調べてみましたが、尼崎市には211点あったということですが、現在は85点くらいになっているそうです。非常に貴重な文化財であり、資料となります。このようなものに関心を持っていただいて、取り組んでいただくと、観光資源になるとともに、文化財の保護にもなると思うんです。</p> |
| <p><市長> 皆さまの中で文化財収蔵庫に行ったことがある方、どのくらいいらっしゃいますか。</p> <p>文化財収蔵庫はこの前「ALWAYS 3丁目の夕日」のロケにも使っていただき、少し知名度が上がったのではないかと思います。文化財収蔵庫は、田能遺跡から尼崎城跡まで遺跡を中心に文化財の保護をやっていきますし、この収蔵庫のほかに、古文書とかの資料を集めている地域研究史料館というのがあります。この2つの場所を活用していただくと尼崎の歴史や特徴を調べていただきやすいかなと思いますし、まだまだ市民の方々に存在を知っていただかないといけないというのが実情かなと思います。</p> <p>あと、先ほどご提案いただきました説明とかストーリーを知るともっと愛着がわいて、楽しみが出てくると思います。だから、ボランティアガイドをしてもらうとずっと魅力が増します。尼崎市でまだまだみんなが知らなかったストーリーを市民の皆さまからもっと出していただくような募集もしていってらなと思っております。</p> <p>尼崎市は、平成28年に市制100周年を迎えます。100という数字はなかなかめぐり合うものではありませんので、100個くらい皆さまからのアイデアやご提案をいただければと思います。</p> |
| <p><市民> 葉の話が出ましたね。紙がない頃に、和歌山県にナミノキという木があって、それで初めて知りましたが、多羅葉と同じようなものがありました。</p> |
| <p><市長> 同じものがあったんですね。そういうのを結びつけるのもおもしろいですね。</p> <p>和歌山県のナミノキ、尼崎の多羅葉のように。</p> |
| <p><市民> その木も、21世紀の森にあるそうです。</p> |
| <p><市長> 21世紀の森にしても夢がいっぱいですね。</p> <p>そして、もっともっと宣伝していかなければならないですね。</p> |
| <p><市民> この間、阪神電車に乗って尼崎信用金庫のハイキングに参加したのですが、元浜公園の前を通りましたが、矢印等案内がありまして、中を通らなかったのちょっと後悔しています。園田からはなかなか遠いので個人的には行きませんが、時々シャトルバスが出ていますが。</p> |
| <p><市長> やはり交通の便も含めてですね。ただ、今は大きな木々が立っているわけではないので、「森はどこだ」とおっしゃる方もいらっしゃいますが。</p> |
| <p><市民> あと、たくさんの小判草をもってきて、植木鉢に植えている人もいますが、やはり抜かないで、その場に置いといてほしいと思います。下草をとってしまっている方がいますが、これでは歩く人の楽しみがありません。この前も佐璞丘の片付けに参加してきましたが、木だけが立っており下草が刈りとられてしまってほとんどないため、寂しい感じになりました。</p> |
| <p><市長> 皆さま、佐璞丘をご存知でしょうか。猪名寺にある、市民の皆さまからのご提案で事業化したもので「万葉の森」ということで本当にいい森です。ただ、いまひとつ手入れが行き届いていなかったということで、住民の方々を中心に整備をしてもらって、今やっと、下草が生えてくる状況かと思しますので、よろしく願います。</p> |

| |
|---|
| <市民> そこにトイレを設置してほしいです。観光客を呼ぶには、トイレがないといけません。 |
| <市長> なるほど。交通の便とトイレですね。他にはいかがでしょうか。 |
| <市民> 先ほどからお聞きしていると、残念ながらいずれも目立った話が出てこないですが、尼崎市民を対象にしているような皆さまの意見だと思えます。「尼崎といえば ！」というものがない。尼崎を発展するためには市民だけがどんどん観光に来られてもあまりメリットはないので他府県から呼べるような観光資源を発掘するのが適切かと思えます。そのためには先ほど意見として出していたトイレの整備も大切かと思えます。例えば、山崎といえばサントリーというようなもの。パナソニックの工場見学というプランも難しいかも知れないけれど。田能遺跡もありますが、どれだけ有名なのかというと県外から客を呼べるほどメジャーではないと思えます。全国的に有名でなくても、せめて西日本だけでも有名になるような目玉商品がないんですね。 |
| <市民> 先ほどおっしゃったことはそのとおりなのですが、それを実現するには時間とお金がかかりますから、まず何ができるかを考えるのが先だと思います。知らないものを知って、観光資源とする。これは身内からだと思えます。私自身も2年前まで全然知らなかったのです。しかし、寺町とかも知って、このようないいところがあるということをお互いに話しています。上手く宣伝するには自分が先に知ることが大事なのではないかなと思えます。 |
| <市長> 私たちも庁内で議論していて、対象者は誰なのかということで、尼崎市に住んでいる私たち自身が知っておく必要があり、おっしゃるとおりだと思います。私たち自身、そして市外、県外の人に広がってほしいなと思えますが、例えば京都みたいに世界遺産がたくさんあるとかいうわけではありませんので、尼崎といえばこれというのが、人によって違います。 森の取り組みや観光に力を入れていたり、近松門左衛門を文化のシンボルとして取り組んでおりますが、歴史にこだわりを持つ人と、阪神タイガースが勝てば盛り上がる商店街にこだわりを持つ人もおられるし、人によって多様なのです。私たちからすると1つに決めようとしてケンカになっても意味がありません。今の時代、価値観も多様となっていますし、余暇の楽しみ方も多様となりました。多様な時代には目玉がないというのを逆手にとって、尼崎市はいろんなものがあって、何でもあるというような売り方もあると思えます。 |
| <市民> あまがさきチャンポンのツアーに行きましたが、そんなのも市外の人にも集まってもらえ、尼崎を知ってもらえるのでいいのではないのでしょうか。 |
| <市長> ツアーとかをどんどんやるということですね。 皆さま、あまがさきチャンポンのことはご存知でしょうか。今はB級グルメを各都市で売り出しております、尼崎では商工会議所が中心となって「あんかけチャンポン」を売り出そうということでマップにして食べ歩きを後押しして下さっています。あんかけチャンポンのいわれは、尼崎は非常に多くの工場労働者が集まってきたまちで、安く、たくさん、お腹がふくれる食べ物が人気でした。お野菜がたっぷり入っていて、なおかつあんかけになっている、冷めにくくお腹もいっぱいになるということで、あんかけチャンポンが人気だったのです。三和商店街でも、尼崎一家の人々というキャラクターを作って、お店めぐりをしやすいようにしたり、世界で活躍するF1レーサー小林可梦偉選手ゆかりの地をマップにしたり、尼崎の良い所を皆さまに知っていただくように、色々な企画を考えています。中でもやはり参加型、百聞は一見にしかずでしょうか。 |
| <市民> あえて違う意見を申し上げると、外部の人たちが参加していただくのはいいのですが、そこに住んでいる人たちが来てもらいたいのかどうかという問題もあります。ゴミの問題もありますし、たくさん来てもらった方が迷惑なのではないかという面もあると思うんです。 住民たちが必要性を感じてやるのはいいのですが、単に人を集めたらいいという考えではちょっと問題ではないかなと思えます。 |
| <市長> なるほど。例えば、商売されている方の視点と、普通に暮らしている方の視点とでは、外から来られる方に対しての見方が違うかと思えます。 |
| <市民> 地元の人達が本気にならないと意味がないと思えます。 あともう1点。歴史ということがありますが、ターゲットが高齢者に偏っているのではないかと。次世代に繋いでいくためには子どもたちにも関心を持ってもらいたい。実際にそういうツアーやイベントをやったとしても、高齢者だけが集まってしまう。そういう中でどうやって繋いでいくか。私の大庄地区では、歴史関係をやっているグループと紙芝居をやっているグループがありま |

すので、ストーリーを作って紙芝居をやっていこうという企画を立てています。

<市長> あとは場所と内容の問題ですね。

例えば去年の夏、忍たま乱太郎が映画化されまして、尼崎市でもイベントをやりました。

作者が、この登場人物の名前に尼崎の地名をつけてくださっていて、主人公の名前が猪名寺乱太郎なんです。すると全国から非常にたくさんの忍たま乱太郎のファンの方たちが訪れてくださり、写真を撮ったりしています。そこで、忍たまのゆかりの地名の所でスタンプラリーを企画して（例えば、全部回られた方はホテルの宿泊が安くなるなど）地元のホテル、市バスも連携していました。スタンプの種類は、普通のスタンプや携帯電話で撮るものがあります。スタンプラリーのポイントでは、何時にどんな方が来るのかわからない中で、地元の方々がラリーポイントのおもてなしをしてくださったり、協力してくださる地元の方々がいらっしゃったからこそ、全国から何千人という方々が来てくださいました。非常に手ごたえがありましたので、今後も定期的に行っていきたいと思います。

何が目玉になるかわかりません。色々な視点からアイデアをいただくことが大切だなと感じます。

<市民> 魅力という点からご意見すると、尼崎市は綺麗なまち、もう一度来てもらいたいまちにしたいです。尼崎市には公園がたくさんありますが、浜田公園ってご存知ですか。ここがものすごく汚いのです。いい公園なのにもったいない。子どもたちが、暴れに暴れますから。自転車で桜の木の周りを走りますし、一度公園課に電話したら、「元気よく遊んでいただけたらそれでいいんです」という回答でした。ただ、子どもたちにもマナーとしてごみはもって帰ってもらいたいと思います。

<市長> 全てを行政が行うのは難しいので、それは地域のほうでもやっていたらいいと思うんです。

先日10万人クリーン運動ご参加されましたか。

<市民> 参加しました。公園を掃除しましたが、草むらの中にいっぱいゴミがありました。

<市長> これは確かに、予算があったとしても、地域でやっていくのが本来の姿だと思っています。地域の人たちがゴミを拾って、ごみを捨ててはいけないという意識を高め、ゴミを捨てないまちづくりが本来です。お金にものを言わせて、業者にゴミを拾ってもらうのでは、本当にゴミの捨てないまちにはならないと思います。私たち自身がゴミを拾って、それを見た子どもたちが、ゴミを捨てたらいけないというまちにしていくためには、地域の皆さまの自主性が大切です。そういった地域の動きをどう後押しできるのかということは行政の役割が大きいとは思っています。

<市民> ゴミを出したときに、カラスが寄ってきて、本当に迷惑しています。

あと、猫に餌をやったりしていて迷惑です。

<市長> これからカラスの季節ですからね。

あと、動物愛護の方と動物アレルギーの方との確執があつたりして、尼崎ケネルの問題もありましたので、市民の皆さまのお力も借りながら、避妊手術の拡大など考えております。

<市民> 白井前市長はフィルムコミッションには入らないと言っていたが、稲村市長となつてから入ったけどそれはどういうことですか。

<市長> 窓口が統一されておらず、各局が受けますとその時の担当者だとか、せっかくだいいお話を受けていても、上手く伝わらなかったとかそういういろいろな話がありましたので、窓口を一本化して、できるだけお受けしようということが入ったのではないかなと思います。

<市民> 尼崎には神社が66あるので、それを回るツアーとかをやってもいいかと思えます。

<市民> 寺町のイラストマップは尼子騷兵衛さんが書かれたもので、一点集中で非常にわかりやすく書いてあります。

<市民> パンフレットの件ですが、JTB 阪神尼崎営業所で観光PRをしていましたが、PRの仕方が上手なのか下手なのかわからない。こういうパンフレットを作るのも、JTBに頼まずに、阪神尼崎駅にある市営バスの営業所で作って配ってはどうでしょう。JTBとかに依頼するとお金がかかると思えます。

<市長> PRの窓口は多い方がいいですから。

| |
|---|
| <市民> 緑の相談窓口というところに、置いていますよ。 |
| <市民> どこでPRしているのかわからないから、マスコミとかに依頼してPRしたほうがいいと思うのです。 |
| <市民> 尼崎市だけ観光案内所がないですね。 |
| <市長> そうなんです。尼崎は観光都市ではなく、産業都市としてまちづくりを進めてきたためです。案内所は阪神尼崎駅のJTBに街のみどころご案内所を設置しております。 |
| <市民> JTB 尼崎営業所という大きな看板は出ていますが、尼崎観光案内所という看板は出ていません。 |
| <市長> 大きくはないですが、街のみどころご案内所というコーナーは設置しております。 |
| <市民> 寺町のボランティアガイドをしているものです。寺町を案内しているときに、市外の人からは、こんなにいいところがあるのだったらもっと宣伝しなさいよなんて言われたりするのですが、着実に参加者は増えています。昨年で120回はしております、着実に広がっているのかと思います。尼崎の静かな歴史的なたたずまい、尼崎のプラスの面が広がっています。 ところで、尼崎の魅力を何にしようかと話し合っているときに、テレビでダウンタウンが焼肉を食べたということで、武庫之荘の人が出られていました。 また、尼崎にはJR、阪急、阪神と3本通っているため、その点も大事にしていきたいですね。 さらに、産業都市の話がありました、東洋一の関西電力の発電所があったり、いろいろ宣伝があって私は好きでしたが、そこに、東洋一のプラズマディスプレイ工場がくるということでわくわくしていましたが、産業遺産を大事にしていきたいなと思います。工場見学も静かなブームとなっているようですので、効果はどうかはわかりませんが、あれもこれもとやっていったらいいかと思います。 |
| <市長> 工場の夜景がすごく綺麗ということで、写真集を撮ってくれている尼崎市の男性の保育士さんもいるのですが、そういうのが静かなブームになったりとか、運河を船で回りながら工場の裏を見学したりだとか、ものづくり体験ツアーというのも尼崎商工会議所でやっておりますので、これは尼崎ならではのようです。 |
| <市民> あと、トイレの整備も大切だと思います。綺麗な公衆トイレを設置していただければ。 |
| <市民> 尼崎には寺町ボランティアガイドがありますが、10年近く案内しております。また七福神のご案内とかもさせていただいておりますので、ご利用いただければと思います。 |
| <市長> 是非そのような情報交換もしていただけたらと思います。 今日は阪急沿線から来られた方はどのくらいいらっしゃるのでしょうか。 沿線ごとに違った顔がありまして、昔「探偵ナイトスクープ」という番組では、どこから来たのか尋ねると「尼でんねん」とおっしゃる方と「武庫之荘から」とおっしゃる方がおられました。皆さま「あま」という印象はどうでしょう。 |
| <市民> 東京のほうに行ったら面倒だから大阪と言うが、住所見たら「尼やな」と言われ、ご存知の方もいました。 |
| <市民> 年代によって感じ方が違いますね。私は50年前から住んでいますが、「工業都市尼崎」、「公害のまち尼崎」という印象が未だに残っています。今若い人がどのように思っているかです。 |
| <市民> しかしここ10年でだいぶ印象が変わりました。 |
| <市民> 50年前から比べると良くなっています。 |
| <市民> あと、尼崎市は交通の便がいいから、それを活かすような案はありませんか。 明石市の方で吹奏楽をやっている人が、アルカイクホールでやりたいと言っていたのを聞いたことがあります。例えば、「尼崎といえばこの施設」という案を出して、人を呼び込んでみてはどうでしょうか。 もう1つ言われていたのが、サッカーのグラウンド。子ども用のいいグラウンドは少ないのです。小学校のグラウンドはいくらでもあるが、芝生を敷いて、そこで合宿したり練習したり、そういう設備が結構少ないんですね。そういうものが尼崎にあると「子どものサッカーは尼崎」とか。設備の問題もありますが、そういうメインになるものを作っていくことが、外から人を呼ぶにはいいかなと思います。 最近、子どもが1人、そこに出かけると、親が必ず1人以上はついていきます。 |

<市民> 子どもが活動できる場所を整備していくことも1つですね。

<市民> 21世紀の森にある施設も立派ですね。

<市長> 立派です。あれはどちらかというと、尼崎市民というよりは、西宮市民の方のご利用が多いです。尼崎にお住まいの方は北から南へは移動しないですね。西宮市民の方は東西に動きますので、そこにはフットサルとかあって子どもにも利用していただいています。21世紀の森あたりの臨海部が本当に綺麗になっていますし、新しいものがたくさんできています。

他にご意見いかがでしょうか。

それでは、時間が迫ってまいりましたけれども、皆さまからたくさんのアイデアをいただいて大変刺激的でした。具体的なアイデアから、マナーとまちを綺麗に、あとひったくりが多いとかいう防犯とかはまちのイメージに大きく関わります。また、発信の仕方についても弱いというご意見をいただいていますので、そういったことも含めてしっかりやってまいります。

あと、今日は皆さまも新しい情報を仕入れていただいたかなと思いますので、また皆様の周りの方へもご周知していただけると大変嬉しく思います。また、お手洗い等のご意見もいただきましたので、私たちも参考にさせていただきます。

尼崎も本当にたくさんの魅力を持ったまちですので、それをみんなで学び、味わい、発信していくということで、行政だけでは駄目ですが、しっかり取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

また、尼崎市は特徴のある企業さんがたくさんあり、これも誇らしいことかなと思います。醤油とかポン酢とかランプ飴とか名産品もたくさんあります。周辺西宮も含めて酒蔵がすごく多いですが、尼崎で「菰樽」を作っているということでは全国的にも非常にシェアの高いものです。

お時間となりました。

今日もたくさんのご意見をいただき、まことにありがとうございました。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

以 上